

湖国が滋る・水と緑の街づくり

月刊



2009/3
vol.158

平成 21 年 3 月 1 日発行 通巻 158 号
昭和 40 年 8 月 21 日第 3 種郵便物認可
発行/社団法人 滋賀県建築士会
〒 520-0801
滋賀県大津市におの浜 1-1-18 建設会館 3F
TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : shiga-sa@mx.biwa.ne.jp



滋賀のヴォーリス建築 (第 18 回)

旧彦根高商 外国人教員宿舎

1924 年(大正 13 年)竣工
彦根市金亀町 木造 2 階建

旧彦根高商(現・滋賀大学経済学部)の外国人教員住宅として三棟建設される。1996 年まで宿舎として使用されていたが、99 年より市の所有となる。

彦根城の外堀に面した教員住宅地として整備された敷地の一角に建つ、当初は 3 棟建設され現在は 2 棟が残る。四間四方、建坪 16 坪余りの瀟洒な洋風住宅である。1 階居間には暖炉が設けられ、屋根上の煙突とハーフティンバーの外壁はヴォーリス住宅建築を象徴している。木立に囲まれて建つ建物は、彦根城を背景に静かに佇んでいる。

(写真:竹田久志)

C O N T E N T S

- ・平成 21 年度 一級・二級・木造建築士定期講習申込配布・受付開始!.....2
- ・弁護士丸山和也氏 講演会開催
- ・『近畿あーきてくと 2009』開催のご案内.....3
- ・設計等の業務に関する報告書の提出が義務づけられています...4

- ・近畿建築祭 2008 (京都大会) 事業報告.....4
- ・青年部会主催研修旅行報告.....5
- ・国土交通省担当官との意見交換会
- ・女性部会 Do シリーズ No.50・51 回報告.....6

- ・支部だより.....7
湖東支部・湖北支部
- ・2 月の新入会員
- ・3 月の暦.....8
- ・機関誌「家」2009 年号作品・原稿・広告募集のご案内
- ・滋賀のヴォーリス建築

平成21年度 一級・二級・木造建築士 定期講習申込配布・受付開始!

平成20年11月28日に施行された新建築士法では、建築士事務所に所属する一級・二級・木造建築士に対し、それぞれ定期講習を3年ごとに受講することが義務づけられています。現在、建築士事務所に所属していない建築士の方も受講することができ、講習修了後に建築士事務所に所属した場合は、法定講習の受講として扱われます。

● 受講申込書関係書類の配布

- 1) 配布期間：平成21年2月25日(水)～3月13日(金)《但し、土・日除く》
- 2) 配布時間：午前9時30分～午後4時30分《但し、最終日の3月13日は午後3時まで》
- 3) 配布場所：
 1. (社)滋賀県建築士会事務局 大津市におの浜1-1-18 滋賀県建設会館3階 TEL:077-522-1615
 2. (有)SUM 建築デザイン〈湖南支部事務局〉
草津市野村1丁目18-10 良美ビル1階 TEL:077-562-8220
 3. 甲賀建設会館〈甲賀支部事務局〉甲賀市水口町城東1-18 TEL:0748-62-1030
 4. (株)伊藤組〈彦根支部事務局〉彦根市小泉町78-21 TEL:0749-24-6500
 5. (株)大村建築設計事務所〈湖北支部事務局〉長浜市南呉服町7-13 TEL:0749-62-2651
 6. 高島建設会館〈湖西高島支部事務局〉高島市今津町中沼1-5-2 TEL:0740-22-2241

※数に限りがございますので、在庫の有無をご確認下さい。

● 受講申込書の受付

- 1) 受付期間：平成21年3月2日(月)～3月13日(金)《但し、土・日除く》
- 2) 受付時間：午前9時30分～午後4時30分
- 3) 受付場所：(社)滋賀県建築士会 事務局

● 講習について

一日講習です。テキストを使用した講義(5時間)と修了考査(1時間)です。なお、講義と修了考査を別々の日で受けることはできません。

- 1) 講習日：平成21年6月24日(水)
- 2) 講習会場：コラボしが21 3階 大会議室 大津市打出浜2-1
- 3) 定員：200名

まるやま かすや 弁護士丸山和也氏 講演会を開催します。『今こそ生きる活力を』 ～こんな時代だからこそ“夢”と“元気”で行こうじゃないか!～



まちづくり委員会・青年部会

- 日 時：平成21年3月14日(土) *14:00 開場 *16:00 開演 *18:00 終了
- ところ：大津市 瀬田公園体育館 (〒520-2153 大津市一里山6丁目9-1)
- 参加費：無料
- 定員：300名(事前申込制・先着順です。定員超過の場合は、お断りさせていただきます。お早めにお申し込みください。)



● お問い合わせ・申込み：

(社)滋賀県建築士会へ、住所・氏名・電話番号・FAX 番号を記載し、申込用紙にてFAXしていただくか、メールにてお申し込みください。
 社団法人 滋賀県建築士会 HP-URL <http://kentikushikai.jp/>
 FAX：077-523-1602 E-mail：shiga-sa@mx.biwa.ne.jp

● 詳細は月刊「家」2月号またはホームページをご覧ください。

- ※会場への直接のお問い合わせはご遠慮願います。
- ※ご来場の際は、バス等の公共交通機関のご利用をお願いします。
- ※会場は土足禁止となっておりますので、スリッパ等をご持参いただきまようようお願い申し上げます。

同時開催 **暮らしフェスタ**
 協賛各社による生活(暮らし)を
 テーマにした展示ブース
14:00～



申し込み用
QRコード

(社)滋賀県建築士会 まちづくり委員会・青年部会 「丸山弁護士講演会」参加申し込み用紙

お名前(フリガナ)	連絡先(TEL及びFAX)	郵便番号・住所	○をつけて下さい
-----	TEL FAX	〒	会員・会員外
-----	TEL FAX	〒	会員・会員外

お申し込みはFAXにて…(社)滋賀県建築士会 事務局 <FAX.077-523-1602> (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

第16回地域実践活動発表会『近畿あーきてくと2009』開催のご案内

地域から環境へ ～住み続ける『まち』と私たちの『暮らし』～

平成6年度より開催している本発表会では、建築士が関わる様々な社会貢献への取組みを近畿2府4県の建築士の方々に発表していただき、参加者相互の自己啓発、建築士としての資質向上に努めてまいりました。建築士の職能を活かした『まちづくり』『環境』『教育』『福祉』『健康』『地域の活性化』等、様々なテーマの活動を、より多くの人々に伝えていただき、私達自身や参加して下さった方々に少しでも何かの糧にいただければとの思いを持って、この発表会をおこなってきました。

今回は『地域から環境へ～住み続ける『まち』と私たちの『暮らし』～』というキャッチコピーのもとに、発表会とパネルディスカッションをおこないます。

21世紀は環境の世紀と言われています。地球温暖化やエネルギーの枯渇といった問題が具体的な数値としてタイムリミットをむかえようとしている現在、我々の暮らす建築やまちについて、もう一度考えなおす必要があるのではないのでしょうか。それぞれの地域での小さくても地道な取組みが、環境という大きな問題につながっているということ、参加者に考えてもらえるような発表会にしたいと思えます。多くの建築士の方のご参加をお待ちしています。

●日 時：2009年3月28日(土) 13:00～(12:30開場)

●場 所：大阪市立住まい情報センター
(大阪市北区天神橋6-4-20)

●参加予定人数：300名 ●CPD：4単位

●プログラム：開会式 13:00～
第一部 発表会
第二部 パネル・ディスカッション
交流パーティー 18:00～

●参加費：無料(交流パーティーは有料です)

●主催：お申込みは近畿建築士会協議会青年部会事務局(大阪府建築士会内)まで
FAX 又はメールにてお願いします。

TEL：06-6947-1961 FAX：06-6943-7103 Mail：info@aba-osakafu.or.jp



第16回地域実践活動発表会 近畿あーきてくと2009参加申込書 2009.3.28(土)

氏名	士会名		交流パーティー(参加費5,000円)
			<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
連絡先	連絡先	部署名	
	住所 〒		
	TEL	FAX	

※お書きいただいた個人情報は、内部資料に留め、他の目的に使用することはございません。

建築士事務所の開設者には、

毎年、設計等の業務に関する報告書

の提出が義務づけられています。

平成 19 年 6 月 20 日施行の改正建築士法により、建築士事務所の開設者は、国土交通省令の定めにより、事業年度ごとに、「設計等の業務に関する報告書」の提出が義務づけられました。(建築士法第 23 条の 6、建築士法施行規則第 20 条の 3) この報告書は、県において閲覧用に利用するものです。

法施行後に新たな事業年度が終了した事務所の開設者の方は、忘れず速やかに提出願います。

- 提出期日：毎事業年度経過後 3 ヶ月以内
- 提出先：滋賀県土木交通部建築課
- 様式：滋賀県土木交通部建築課のホームページでも確認できます
(<http://www.pref.shiga.jp/h/kenchiku/>)

【例】 1 月 1 日から 12 月 31 日までを事業年度とする事務所にあつては、平成 20 年 1 月 1 日から平成 20 年 12 月 31 日までの分の報告を、平成 21 年 3 月 31 日までに提出する必要があります。

- お問い合わせ先：滋賀県土木交通部建築課 TEL：077-528-4251

近畿建築祭 2008 (京都大会) 事業報告

近畿建築祭京都大会が 2 月 21 日(土)に京都大江能楽堂にて開催され「時を超え光り輝く京都の景観づくり」と題され舞囃子「高砂」の舞のあと、観世流能楽師七世 大江又三郎氏の基調講演「大江能楽堂百年の歩み」、京都市都市計画局の景観創生監の寺田敏紀氏による京都の景観解説があり、京都市では京都国際文化観光都市建設計画として景観地区の変更を行ない、9 地区を廃止し、山麓型美観地区ほか 7 地区を決定して、新しくスタートする条例設置の説明がありました。その後、次回開催地の和歌山県建築士会に大会旗が引き継がれました。本会からは 28 名の参加があり式典後、第 2 部の 11 の京都景観ツアーに参加しました。



研修旅行報告〔2 / 13～15 香港・マカオ〕

一日目・・・《香港》

JETRO（日本貿易振興機構）で滋賀銀行香港支店とJETROの方に香港最新経済事情について話をして頂きました。周辺地域や日本との関係、国際金融危機での香港への影響、今後の動向等々、少ない時間でしたが大変興味深い話を聞く事が出来ました。



JETROにて

二日目・・・《マカオ》

ついに世界遺産見学です。さすがに地区として世界遺産に登録されているだけあり、景観や街並みには学ぶべき事が多くあったように思います。世界遺産だけでなく、普段目にする事の無い海外の建築物、世界遺産の間に見える超近代的な建物、日本で感じるものの出来ない風景には多くの衝撃を受け、間違い無く、今後役に立つ物となりました。



ヒーロー

またこの日はマカオタワーも見に行き、そこで清水さんの展望台から（地上270m）からのスカイジャンプという勇氣あるチャレンジも行われました。全員が拒否するなかでのジャンプは、まさにヒーローでした・・・・・・・・・・金髪の女の子が飛ぶまでは。

笑いあり、涙あり、怒りあり、なにより勉強になった3日間。

大成功だったのではないのでしょうか。

ありがとう香港、ありがとうマカオ、ありがとう担当委員さん。



セントポール天主堂跡

国土交通省担当官との意見交換会

2月17日（火）午後7時より大阪府建築士会事務局会議室にて国土交通省近畿地方整備局の建築安全課長、西尾達司様をお招きして意見交換会が開催されました。建築安全課とは、いわゆる“耐震偽装事件”を機にその再発防止、指導の目的で新たに創設された部署だそうです。

西尾課長は「個人的な見解であるが・・・」と前置きされながらも日々の業務の中で痛感された『これからの建築士』や『建築士会に期待するもの』などを多岐にわたって語っていただきました。特に『社会貢献』のあり方についてのご意見は今、エンドユーザーが求めているニーズに対して今後の我々の対外事業の展開を見つめなおす貴重なアドバイスを頂けたように思います。

また、参加者からもいろんな意見が活発に出て、非常に有意義な会となりました。これをいい、きっかけとして今後もこのような事業が継続的に開催できればさらに良いのではないかと思います。



No.50 回記念研修会

『聴竹居』研修見学と大山崎山荘美術館見学の報告 (平成20年11月22日開催)

今回の聴竹居の見学は大変貴重な体験でした。数十年前に建てられたとは思えないほど、現代の生活を見越した間取りにびっくりしました。写真や図面での知識はありましたが、やはり実際にその空間に身を置いてしかわからない、部屋と部屋、人と人とのなんとも言えない距離感やどの部屋にいても感じられる外部からの柔らかい日差し絶妙な位置にある家具、デザインされた照明など、見る物、感じるもの全て良かったです。



講習会の様子



聴竹居の庭にて



大山崎山荘美術館にて

No.51 回

「デジカメによる建築写真の撮り方実習 PART 1」報告 (平成21年1月20日開催)

住宅建築雑誌でご活躍のプロカメラマン 築地 久氏(有限会社クア代表取締役)による、建築写真の撮り方講習会が、モデルルーム・GL ホーム草津店様のご協力により行われました。

築地 久氏の、巧みなご指導のもと、それぞれが納得の一枚に挑戦しました。

築地 久氏によるデジカメ写真の撮り方ポイントは、

- ① 第一印象を大切に。
- ② カメラは、水平・垂直に。(ひずみを無くす)
- ③ 安定感。
- ④ 黄金比。
- ⑤ 三脚使用。(先生の一押しはベルボン社のカルマーニュ)
- ⑥ 光に向かって・・・。(広がりが出る)
- ⑦ フラッシュはたかない。
- ⑧ 今そこに人がいたかの様に。(動きを切り撮る)
- ⑨ 何を見せたいかを考えて思い切って、切り撮る。
- ⑩ 感性。

などなど。

徐々に、写真の安定感・広がりなどが、不思議な程変化して行きました。

何枚も撮る中、一枚も納得出来なかった今までと違い、意識をしながらシャッターを押す違いが解りました。本当にあっという間の3時間30分でした。

『住宅建築雑誌にも負けない写真をとるために。』

先生の言葉、頭(胸)に刻み、日々切磋琢磨していきたいと思えます。本当に有難うございました。第2弾もよろしくお願い致します。



湖東支部

「吹屋ふるさと村」をたずねて (国選定重要伝建保存地区)



湖東支部では、去る 11 月 15・16 日に研修旅行として備中高梁市「吹屋の町」に行き来しました。当地は江戸後期から明治・大正・昭和にかけて弁柄の町として全国に知られ、銅、砂鉄、薪炭、雑穀等の交易市场と吹屋街道の拠点としても栄え、旅籠・飲食店が建ち並び「吹屋よいとこ金吹く音が～」と俗謡にも唄われた歴史的な町であります。

郷土館(弁柄窯元片山家)は明治 7 年～12 年に建築され、当家は山持ち(千余町歩所有)であったことから、その建物は屈指の良材で造作され、当時の様式がそのまま保存されています。入母屋型塗込造り・弁柄格子妻入りの間口 5 間、奥行 16 間の商家として石州の宮大工により普請された。屋根は石州本瓦葺き、店から通り庭で母屋奥へ抜け、味噌蔵・米蔵より当家は構成されている。通風と採光のための中庭があり、土台(台輪)、柱は全て栗材で造られ、座敷は 3 間続き床の間で、落し掛け・床框はタガヤサン(鉄刀木)、左脇書院地袋天板は厚み 54 mm 檜の鶉空(タマ杓とも呼ばれ今まで見た最高級銘木板)、造作材は生漆と弁柄塗、飾り金具には精巧な技が伺え、貴重な見学研修となりました。

又、当館の前には旧片山家(江戸時代苗字帯刀許可・国指定重要文化財)があり、1 階前面腰高格子、2 階は海鼠壁仕上げ、蔵の壁から直に瓦が 1 枚突きでている瓦庇・海鼠壁のデザインは各家それぞれ特色があり、当時の職人が技を競い合った様子が伺えます。

更に当地では、映画「八つ墓村」ロケで知られた広兼郎を見学しました。金田一耕助が慌てて玄関へ走って来るかの錯覚を覚えます。当地の庄屋家屋は弁柄原料製造で巨大な富を築き江戸末期建

築の主屋・桜門等・それに城郭とも思える石垣群は今も当時の富豪の一端を偲ばせています。高台に位置しその規模は敷地 2500 m²・本宅 300 m²・離れ 100 m²・長屋・土蔵・桜門等からなり、特に離れ座敷は当主の結婚式に一度使用されたただけだそうです。厩(うまや)・厠(かわや)・下女・下男部屋等当時の建築様式がそのまま残り、庭には植木、生垣、庭石、灯籠が快く配され水琴窟等もありました。眼下には当家の守御神「天広神社」が建てられていました。当地の研修はまさに『古きを訪ねて(見て)新しきを知る(創る)』ものであります。皆様もぜひ一度「備中吹屋ふるさと村」へお出かけ下さい。

湖北支部

新春ボーリング大会

●日時：平成 21 年 1 月 24 日(土)

●場所：長浜スプリングレーンズ

毎年恒例の新春家族ボーリング大会が長浜スプリングレーンズにて行ないました。

賛助会家族及び今年より共催の建築施工管理技師会家族も加わり 38 人という多くの参加の中、大村支部長の始球式で始まりました。

参加家族和気あいあいの中ゲームも進み、終了後の表彰式では表彰発表のたびに歓声が上り、にぎやかな中今年の大会も終了しました。成績は大林圭吾さんが優勝、準優勝は秋山清子さん、3 位は山崎敏寛さんでした。

毎年行なっておりますので皆様の参加お待ちしております。



新入会員 ご紹介

支部	氏名	住所	氏名	住所
大津支部	飯室 仁和	大津市	後藤 賢三	大津市
	川村 善明	京都市	山藤 康治	大津市
	久保 健	大津市		
湖南支部	井尻早映子	守山市		
湖東支部	北邑 勝	東近江市	苗村 洋樹	近江八幡市
	竹村 友克	蒲生郡	中村 賢治	東近江市
湖北支部	佐野 元昭	長浜市	村井 重亮	伊香郡
	丸本 啓之	米原市		
湖西滋賀支部	堤 裕典	大津市		

平成20年度2月理事会承認分

3月の暦

1	日	赤口		9	月	友引		20	金	先勝	春分の日
2	月	先勝	●こだわり住宅 総括座談会 ●青年部 運営委員会 ●定期講習申込書受付 (13日まで)	10	火	先負		21	土	友引	
				11	水	仏滅		22	日	先負	
				12	木	大安		23	月	仏滅	
				13	金	赤口		24	火	大安	
3	火	友引		14	土	先勝	丸山弁護士講演会	25	水	赤口	
4	水	先負		15	日	友引		26	木	先勝	
5	木	仏滅	滋賀地域貢献活動センター 委員会	16	月	先負		27	金	先負	
				17	火	仏滅		28	土	仏滅	近畿あーきてくと
6	金	大安		18	水	大安	●三役会 ●三役、委員長会議	29	日	大安	
7	土	赤口	定期講習(滋賀県立大学)					30	月	赤口	
8	日	先勝		19	木	赤口		31	火	先勝	

機関誌「家」2009年号作品・原稿・広告募集のご案内

機関誌「家」2009年号にて掲載いたします『WORKS（会員の作品）』『会員の声』と会員並びに関係企業様の広告の募集を行っております。皆様のご協力をお願い申し上げます。

- サイズ・内容：〔WORKS〕A4サイズ 1P・1/2P・1/6Pまで
〔会員の声〕1600字程度(写真、説明資料を含む)とし、日常の業務や、社会の事、趣味や家族の事等内容は問いません。
- 〔広告〕表紙3面A4サイズ 1P、
普通紙A4サイズ 1P・1/2P・1/4P・1/6P・1/12Pまで
- 募集期間：平成21年3月20日(金)必着
- 送付方法：原稿をメール又は郵送にて下記までお送り下さい。
- 送付先住所：〒520-0801 大津市におの浜1-1-18 建設会館3F (社)滋賀県建築士会 事務局 機関誌係
FAX：077-523-1602 E-mail：shiga-sa@mx.biwa.ne.jp
※詳細は応募要項をご覧ください。
※応募要項は建築士会事務局、またはホームページから入手できます。(2月以降)

滋賀のヴォーリス建築

旧彦根高商外国人教員住宅(彦根市金亀町)

旧彦根高商教員住宅として1924年(大正13年)に3棟がたてられたが現在は2棟が残る。1996年に宿舍としての役目を終えたのち彦根市の所有となり、2000年に南側の1棟は市民活動の拠点施設として使用するために修繕工事が行われた。

1階の居間、台所、食堂などは機能的でコンパクトにまとめられている。外観は寄せ棟屋根(建設当初はセメント赤瓦葺きであった)のほぼ正方形の総2階建である、2階部外壁はハーフティンバースタイルとし1階部はモルタル塗りの外壁でまとめられている。北側の棟(表紙写真の棟)は宿舍当時のままで残っており、屋根、外壁などの傷みが激しく修繕が望まれる。木立に囲まれ御堀端に建つこの2棟は、四季折々の景色を私たちに楽しませてくれている。(竹田久志)



(内部写真) 1階居間の暖炉